

### 平成29年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	安心安全むらづくり事業
事業主体 (連絡先)	南箕輪村自主防災組織連絡協議会 (南箕輪村役場総務課内 Tel.0265-72-2104)
事業区分	地域協働の推進に関する事業
事業タイプ	ハード
総事業費	1,441,800 円 (うち支援金: 960,000 円)

#### 事業内容

南箕輪村内にある12の行政区に自主防災組織がある。全地区の役員が参加する自主防災組織連絡協議会において防災力向上のため各種研修を情報交換を行っている。  
 停電時における各地区避難所として必要なものを整備する  
 災害発生初期の効率的な避難所運営を可能とする。  
 バルーン投光機 5台  
 発電機 5台



【避難所での操作訓練】

自主防災組織役員による避難所での操作取扱訓練の様子

#### 事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

避難所での運営力向上が図られる。  
 購入備品 用途の効果  
 バルーン投光機「光」の確保により下記の効果  
 各地区の避難者の安全を確保が可能となる。  
 避難者の安心をもたらす。

発電機「電力確保」  
 「光」の確保のほか、電力を要する機材に対応が可能となる。

#### 今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

各地区避難所にバルーン投光機・発電機を配備を行う。  
 避難者安心確保を図るとともに、装備品が同一種類であることにより地区から地区への持込を可能とし村内どの避難所でだれでも使用可能とする。

#### 【目標・ねらい】

- ① 地域防災力向上
- ② 避難所の運営向上
- ③ 避難者の安心確保
- ④ その他地区での活動援助

#### ※自己評価【A】

【理由】避難所での光においては安心となるひとつの手段であり計画どおり購入ができ、配備できた。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。  
 「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた  
 「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある